

フロムワンとお取引頂きましたユーザーさまにお届けするニュースレター

発刊者(有)フロムワン

川口市戸塚1-4-29-1F

TEL 048-291-2240

FAX 048-291-2242



代表 山本 達也

取り扱い業務

FAX/北°-機/複合機

リサイクル等ワライ品

業務用 I P 電話システム

電話工事/ LAN 工事

インターネット環境のコンサルティング

『1から』通信

発行部数 500部 平成31年新春号 (54号)

年が明け、今年もあつという間にもう一ヶ月が過ぎてしまいました。手洗いうがいしてますか？フロムワン山本です。

二〇一九年は平成最後の年でもあり、新元号の元年。そして予定通りになれば、秋には消費税UP、と大きな区切りの年ですね。

区切りといえばこの時期、次の大きな区切りに向けて頑張っている人達、

そう受験生達は、今まさに正念場の学生さん達も多いのではないのでしょうか。

かく言う山本家のお姉ちゃんも、

先頃私立高の受験を終え

残る第一志望校の受験に向け、

お世話になっている塾でラストスパートの日々。

ほぼ毎日夜十時過ぎの帰宅です。

皆さんの身内や近くにも、頑張ってる受験生がいるのではないのでしょうか。

頑張っている受験生のみんな

どうかその努力が報われますように。

それでは、二〇一九年新年号お付き合いください！

みんな
がんばれえ～

ウリウリ。



お役立ち情報

このシリーズでは、プリンタ・FAX・コピー複合機についての情報をお伝えしております。

ここまで複合機を導入・入替する際の選択肢として

1. 【量販店・ネットでの導入】
2. 【中古ビジネス機での導入】
3. 【新品ビジネス機での導入】

それぞれのメリットとデメリットをお伝えしてきました。

と～っても簡単に要約してしまうと、「導入コスト」「維持コスト」と

「保守・メンテ」・「機能・耐久性」のバランスと優先順位をどう考えるかの違いが、選択の違いになりますよ。と、いうことになったのではないかと思います。



量販店・ネットでの家電タイプを選択される場合は、とにかく導入費のコストの安さを第一に優先されたり、そもそも利用頻度が少なく家電タイプで十分だったり使い捨て感覚で壊れたら交換してゆくなど、ある程度割り切った考えでの選択になると思います。

そこで今回は、[ビジネス機の中古・新品に絞って](#)、もう少し突っ込んだ比較をしてゆきたいと思います。あらためて以下のポイントで比較してみましょう。

- ① 機能・性能・耐久性
- ② 耐久性
- ③ 導入コスト
- ④ 維持コスト
- ⑤ 保守・サポート

① 機能・性能

機能・性能については正直、中古も新品も現在市場に出ている商品であればほとんど変わりがありません。

というよりは、ここ10年程は機能面では複合機も成熟してしまっており、新品であっても、特別画期的な目新しい機能はなくコピー・FAX・プリンタ・スキャナが使えるばOKという場合、カタログ上の機能・性能面に関してはほぼ優劣はないと考えてよいでしょう。

実際市場に出回っている中古機も、そんなに古いものはなくほとんどは古くとも、発売から5年～7年程度の商品ではないでしょうか。

② 耐久性

耐久性については、やはり新品の方が安心して使っていただけるでしょう。中古機の場合、マシンのもともとのスペックよりも、これまでどんな使われ方で、どれくらいの使用量だったのか、キチンとメンテされていたのか？で全く変わってきます。

車に例えると・・・

メーカーも車種・グレード・年式も全て同じ5年落ちの車であっても一方は、走行距離わずか10,000 km、かたや150,000 kmという場合もありますよね。同様にコピー・複合機も、同じメーカー機種で見かけは全く一緒であっても累計の印刷枚数はそれまでの使用状況によって、大きく違います。

更に、車の場合は中古でも情報開示がきちんとなされていますが、コピー・複合機の場合は累計の使用枚数や、修理履歴は積極的に開示されておらず、聞いたとしてもそれが中古機として多いのか、少ないのか判断しづらいかも知れません。

但し、当たり前ですが累計の枚数が少ないほど、部品の消耗も少ないと推測されます。判断基準のすべてではありませんが、あくまでも個人的な感想ですが、リスクが少なくなる目安としては、累計印刷枚数が20,000枚以内かな、というのが感想です。

いかがでしたか？シンプルな判断材料ですが、判りやすい部分ですのでご参考くださいね。次回は引き続き

- ③ 導入コスト
 - ④ 維持コスト
 - ⑤ 保守・サポート
- についてお伝えしていきます。

おすすめ映画

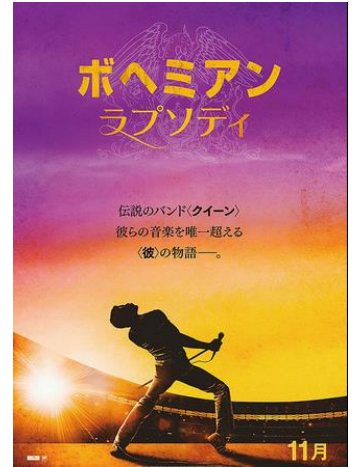
昨年話になりますが勉強の息抜きにと、
大の洋楽ロックファンの娘と二人で映画館に足を運びました。
封切直後で、今ほどの大ブームになるとも思っておらず
かる〜い気持ちで娘に付き合ったつもりが……。

タッタララ〜♪タッタッタ タッタララ〜♪
上映開始を告げる、聴きなれた筈の21st Century Foxファンファーレに
仕込まれた、いきなりのサプライズ。
……エッ、マジか。かけえー！

物語もメンバーが会って、スターダムに駆け上がってゆく高揚感
モンスターバンドとなったクイーン。フレディの栄華・苦悩・確執。

そしてやはり極めつけは、圧巻のラスト21分！
ライブエイドでの演奏シーン、これには往年のクイーンファンでも文句の
つけようが無いかも知れません。（俳優さん達マジすごいです）
映画館ならではの臨場感を200%生かし切った、映像と音響
一瞬自分がその場にいるような気さえました。
この作品には熱心なリピーターが続出している様子です。

勉強の息抜きのつもりが、娘もすっかり大ファンになってしまいました。
……その後2度もリピートしています。（計3回）…確か…受験生だったよね？(汗)



【編集後記】

私の高校受験の頃を振り返ってみると、私自身はあまり勉強に熱心でなく、塾に通った経験も
ありませんでした。距離的に通学可能な2〜3校の中から、自分学力に合った高校を受験する。
というほぼ選択肢の無い、実にシンプルな受験でした。

娘の受験に当たって、私は見守ることしかできませんが、
今の中学生は志望校を選ぶところから、沢山の選択肢があり
その時点でたいへんそうだなあ、とってしまいます。

……受験って
沢山の選択肢の中から、自分や周りの希望、適正、学力など色々な条件で目標を絞り込み
それに向かって計画を立て、決まった期間で結果を出すべく努力する。
勉強の成績がどうこうよりも、そういうこと↑が自分でできるか、というトレーニング
でもあり、それに下された合否は甘んじて受け入れるほかない。
ある意味、大人になってゆくとための通過儀礼なのかもしれませんね。
ガンバレみんな！あとチョット！
それではサクラサク頃、次号で。

かぜ
ひくなよー！

